

上尾市議会議員

尾花あきひと

市政レポート 第17号



発行日：H31年1月11日 「尾花あきひと後援会」は平成27年5月19日に政治団体届出をして以来会報を発行しております。
〒362-0035 上尾市仲町1-5-7 TEL: 048-773-7033 発行責任者：甲斐茂夫

今年度の事業と並行し 次年度の予算編成も本格化する役所の12月。これまでの提案も複数実現しています。
また、市は全議員に図書館計画の今後を説明しました。

- ① 各提案の実施状況
- ② 総務委員会の動き
- ③ 図書館計画の今後
- ④ 議会改革と政治倫理



提案が実現

ヤフー(株)と上尾市 災害協定を締結！



9月に私が提案した災害協定が締結されました。被災時は電話の不通、ネットのデマ拡散が危惧され正確な情報収集には市HP(ホームページ)が重要となります。アクセス集中で閲覧不能となる例が被災地で報告されています。この対策となる協定です。災害時に市の情報をヤフーが代行発信する他、HPのコーポサイトが用意されアクセス集中の負担軽減を図ってもらいます。更に今後は「Yahoo!防災速報アプリ」で市の緊急情報(地震・豪雨や避難所情報)も自動配信されるようになります。

【スマホにアプリを入れると便利です】<https://www.city.ageo.lg.jp/page/118118110201.html>



提案が実現

オーストラリア柔道五輪キャンプ地 上尾市に決定！

豪柔道が五輪キャンプ地
埼玉県の施設利用は初
埼玉新聞(11/21)記事

競技開催地でなくとも事前キャンプ地の可能性を狙って 武道館(国内屈指の規模・建材は県産木材)を中心とした誘致運動をH29年9月から提案してきました。今後は「スポーツ宣言都市 上尾」のアピールチャンスを活かすよう努めていきます。

提案が実現

上尾のPR冊子を作成 市外に配布を開始

人口減少時代には子育て世代をはじめとする定住促進策が重要。市への移住の利点をまとめた冊子を市外の住宅展示場や不動産情報窓口に配布する戦略をH30年当初から当局に打診していました。

1月から市外で配布開始です。



提案が実現

アリオ上尾に 期日前投票所新設

上尾は低投票率改善が課題(政治刷新の必要とベッドタウンゆえ)。地域特性から考えるとショッピングモールに投票所設置が有効です。H28年3月の一般質問から、駅への設置と共に度々提案してきました。平成31年4月の選挙からは、アリオ上尾の2階をお借りして、期日前投票が可能となります。

公式ウェブサイトが新しくなりました！

<http://www.obanaakihi.com>



② 総務常任委員会

補正予算^(※)を審査(アリオ上尾 期日前投票所の設置など)

H31年は県議選(4月) 参議院選(7月) 知事選(8月) 上尾市議選(12月)と選挙の続く年であり、期日前投票所の新設は利便性と投票率向上に有効と思います。併せて「共通投票所」(投票当日に駅等に設置し最寄り投票所とは別に誰でも投票可能となる設備)設置についても、今後研究し取り組むよう要望しました。

(※)…市の年間予算は3月議会を経て執行が始まるが 年度内変化に応じ補正が組まれ議会が審査・議決する。市独自の新規事業の大半は当初予算で組まれる。補正予算の事業は県や国の補助金(政府方針)が元である場合がほとんどであり、今議会では自民党政権の施策として全国に「学校施設エアコン設置」「ブロック塀補修補助」の補助金交付を決定し、実施した。

③ 図書館計画

提案が(一部)実現

「市民を含めた検討会議」設置(予定)

現本館の老朽・バリアフリー対応(予定)

市当局 「①解除に伴う業者への賠償は 島村工業=約8万円で和解、千代本工業=出来高約5700万支払い確定、楠山設計=請求無、他4社は協議中。 ②上平土地には複合施設を建設し中身は「有識者・議会・市民・職員による検討会議」をH31年設置し意見を頂きたい。 ③今後の公共施設再編では民間の床活用も検討。図書館計画に連動予定だった各施設の再編(コミセン改修等)が停滞しており、対応のため各機能の仮住まいとして北上尾PAPA内の床の借上げ案を検討中。9月議会で現本館の老朽化・バリアフリー化の指摘も頂いたので、この改修にも利用する。ただしこれらはまだ決定事項ではない。」

9月に私の「広く人が参加できる形を作りたい」「現本館の老朽化・バリアフリー化対応の必要性」発言に対し、市長は「尾花議員から有識者等を入れ構想を練って欲しいと提案頂いた。施設マネジメントと平行し皆で話し合いができる」と答弁。今回①②のうち有識者会議設置の部分と①③のうち現本館への対処は要望が反映された形です。しかしこれは提案の一部でしかなく、私は本来の「現本館の老朽化をふまえ 将来に向け本館を新たに何処にどんな形で整備するか」から議論を再出発すべきと思います。検討会議で協議すべき事項も「上平の複合施設の内容」だけでなく「本館新設も含む図書館行政の今後」に關し市民から意見聴取すべきです。現本館の改修は必要ですが、それは「今後の図書館ネットワーク計画を決めた上で改修規模を算出」という手順で進めなくてはならない事項です。旧計画見直しという事態の大きさの影に隠れてしまっている「時代に合う公共施設の具体的ビジョン」不足が解消できているわけではないです。手順を誤れば中途半端な支出となる可能性さえあります。

市長以下当局は9月の私の発言をふまえ「議会と一緒に考えていってはどうかと提言頂いた」と述べている状況ですので、市民参加の手法を含め今後、提案を進めてまいります。

④ 議会改革と政治倫理 規定か条例か

H29年末の市長・議長逮捕を受けて私たち議会改革特別委員会は優先協議事項を変更し、5月から「議員の政治倫理規定」制定に取り組んでいます。また全議員による調査特別委員会(事件の検証・再発防止策を担う)は、全ての会派から選出されている各正副委員長の事前協議の結果、今議会で終結する方針となり、政策フォーラム選出の委員長のもと最終報告書案として今後の「議員の行動規範」制定を盛り込む案が示されました。一部議員からこの案に反対する形で「政治倫理条例の制定と加筆せよ」と修正の意見もありましたが、採決の結果、正副委員長原案の通り可決となりました。

私は条例化すべきと思っていますが、内容は詰まり切っておらず、多くの議員は条例の中身への研究が不十分です。「事件を機に制定を」との意見はもっとですが、調査委員会を終結する事情による「報告書に記載するかどうか」よりも、真に重要なのは「条例の中身をどう作るか」です。議会改革委員会では夏前から取り組んでいる事項であり、私は引き続き条例制定に向け議論を進めます。

ただし、条例制定は議会の権能の最たるもの。よそのコピーではない自主立法は大前提です。将来にわたり影響するものですので、形だけではなく、実効性ある条例として構築できるか、ここからの議会改革特別委員会が本番となります。

尾花あきひと
略歴

1983年 上尾市生まれ
明治大学 政治経済学部卒
大和商事株式会社常務取締役
演出部助監督(共同テレビほか)
ニューシネマワーカーショップ 映画製作部
みんなの党政治塾卒(優秀賞)

公職ほか

上尾市議会 総務常任委員会 副委員長
議会改革特別委員会 副委員長
自由民主党 上尾支部 青年部長
明治大学校友会埼玉県東部支部幹事
(公社)埼玉中央青年会議所理事
上尾・伊奈 防火安全協会理事
上尾商工会議所青年部40周年実行委員
上尾仲町商店会理事
上尾仲町自主防災会 相談役

皆様のお声をお聞かせください!

上尾市で起きている事、身近なお困りごとなど
お気軽にご相談下さい。小さな事でも構いません。
何気ない気付きこそ市を良くするきっかけになります。

お問合せ先 尾花あきひと事務所

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-5-7
TEL 048-773-7033 FAX 048-773-6287

 a-obana@obana-m.jp  https://www.facebook.com/akihito.obana